



真岡の灯ろう流し

8月15日の夕刻から、行屋川水辺公園で開催されます。川岸の遊歩道には、千本灯明とかがり火が灯され、川面には先祖の供養や世界の平和を願うおよそ4,000個の灯ろうが静かに漂います。幻想的な雰囲気の中、市民による歌声や演奏が流れ、郷愁を誘います。

真岡の夏まつり

真岡の夏まつりは、7月下旬の金・土・日曜の3日間にわたり開催されます。夏まつりの2日目には、「花火大会」「お祭り広場」「神輿川渡御」が同時に開催され、本社・荒宮神輿をはじめ、子ども神輿、各地域神輿、中学生の手作り御輿など20基以上の神輿渡御や各地域の山車・屋台、お囃子などが祭りに華を添えます。また、3日目には、火と太鼓と勇壮なる神輿・山車の渡御を融合した「宮入り献灯」が開催されます。



先祖や生まれ育った真岡の地に、感謝の気持ちを込めて流します。ゆらゆらとした灯りが川面に映り、4,000個もの灯ろうがゆっくりと流れしていく様子は、平穏な気持ちにさせてくれますよ。

やまぐち ただし
真岡商工会議所 青年部 会長 山口 正さん

迫力を感じるなら2日目がおすすめ。水しぶきを上げながら、五行川に神輿をかついだ男衆が入水する神輿川渡御は一見の価値あります。祭りをじっくり楽しむなら3日の宮入りもご覧ください。

すずき まさゆき
真若 会長 鈴木 正行さん



ぶっしょうじ けやき 仏生寺 榆【県指定天然記念物】

仏生寺は、日光を開山した勝道上人の誕生地であることに由来します。境内全域が「日光開山勝道上人誕生地」として県指定史跡とされています。また、山門の両脇に立っている対の欅は県指定天然記念物となっています。

◎真岡市南高岡259

樹齢およそ800年。むかしは近所の憩いの場、子どもたちの遊び場として欅を囲んでいたそうです。毎年元日には、薬師堂に安置してある薬師如来座像(通称:お薬師さん)のご開帳があります。春には桜、5月は新緑が見ごろをむかえます。散策できる巡礼コースもあります。

なかがわ ちがく
仏生寺 住職 中川 智学さん

さくらまちじんやあと 桜町陣屋跡

おおくぼかがのもりただとも のりのぶ
小田原城主大久保加賀守忠朝の三男宇津教信が1699年分家しこの地に桜町陣屋を創設しました。1823年に桜町領内が疲弊した為、小田原藩主大久保忠眞の命を受け、二宮尊徳が桜町復興のために赴任し、26年にわたりこの地で執務をとりました。

◎真岡市物井2013-2

二宮尊徳が、家族とともに暮らし偉業を成しとげた場所です。陣屋の板戸には尊徳が筆で書いた字がいくつも残されています。ここ蓮城院は尊徳が再建したもので、娘の文子や多くの弟子たちが眠っており、尊徳の墓碑も拝めます。

あらき としみつ
蓮城院 東堂 荒木 俊光さん





せんじゅじ ねはんぞう 高田山 専修寺の涅槃像

専修寺は、鎌倉時代に親鸞聖人が関東布教中に一堂を建て、長野の善光寺より一光三尊仏を迎えて本尊にしたのが始まりと伝えられています。国の重要文化財である御影堂、如来堂、楼門、総門が建つほか、親鸞聖人の高弟である真仏上人、顕智上人の坐像も国の指定重要文化財に指定されています。

◎真岡市高田1482

嘉禄元年(1225年)に親鸞聖人が浄土真宗の本山を開かれた、本寺専修寺。その後、三重県津市へ本山を移転しましたが、同寺院には親鸞聖人の歯骨が埋葬されており、お墓には誰でもお参りいただけます。

高田山専修寺 輪番 鈴木 明信さん



おおさき ちょうこく 大前神社の彫刻

大前神社は、1,500年余前、雄略天皇の御代鎮護国家・殖産開拓の守護神として鎮座され、神護景雲年間には荘厳な社殿を造替しました。そして、醍醐天皇の勅命により、延喜式内社に選ばれました。御祭神は大国様とえびす様で、彫刻色彩が見事な社殿は、正面はもちろん、裏側も見とれてしまう程の彫刻群です。

◎真岡市東郷937

社殿の彫刻は、棟梁藤田孫平治、工匠島村円哲たちによりなされました。その特徴は、第一に、「水の恵みと水神」を配し、第二に、靈獸・靈鳥を配し神様の力の広大さを表し、第三に、限りある人生の理想の生き方として、「仙人」を配しています。ぜひ、ご拝観ください。

やなぎた こうし
大前神社 祜宜 柳田 耕史さん

久保記念観光文化交流館

「久保記念観光文化交流館」の建物は整備前、その所有者が久保家であることから、「久保邸」と呼ばれていました。この地区は、1347年の真岡城築城に伴い建立されて3つの寺に囲まれた、いわゆる門前町であり、大正・昭和の時代には、料亭や芸者置屋などがあり、華やかな賑わいを見せていた地区でした。しかし、時代の変遷とともに、多くの建造物が失われていき、明治、大正、昭和の古き良き時代を知る建造物は、市所有の岡部記念館「金鈴荘」とこの「久保邸」を残すのみとなっていました。古き良き時代を感じられる建築物が並ぶこの空間は、さまざまな魅力に溢れています。

◎真岡市荒町1105-1

久保貞次郎は、子どもたちが絵を描くことを通して健全な成長をうながす「創造美育」を推奨しました。久保記念館では、瑛九や池田満寿夫、北川民次といった大変貴重な作品が無料で観覧できます。明治40年築のこの建物とともに楽しんでください。

久保貞次郎研究所 代表 渡邊 淑寛さん



真岡井頭温泉

年間33万人が来場する「真岡井頭温泉」は北関東最大級の公営日帰り温泉施設です。地下1,500mから湧く太古の湯は、温まりやすく冷めにくいのが特徴です。平成27年4月には、第2源泉から湯をくみ上げ、新しいお湯になりました。人の「健康と美」をテーマに天然温泉の露天風呂、グルメ、バーデプール、スタジオレッスンなど、「癒し」と「体力づくり」を同時に楽しめます。

◎真岡市下籠谷21

井頭温泉は、数千年前の海水が地熱で温められたもので、保温効果が長く続き、寒い時季もポカポカ。時間があれば、バーデプールとの併用がおすすめです。スタッフの方が笑顔で迎えてくれるし、館内が清潔なのも、利用者が多い理由かな。

井頭温泉をご利用されている 仲田 よしみさん 野口 悅子さん

ろまん 真岡・浪漫ひな飾り

国登録有形文化財に指定されている真岡市の久保講堂でつり雛や雛人形を飾り、日本古来の技術と伝統を鑑賞していただくものです。会場は、数え切れないほど沢山のつり雛と段飾りが華やかに彩られています。春の到来を告げる華やかなひな祭りは、日本の伝統文化を感じることができます。

◎久保講堂 真岡市田町1345-1

